

## 令和4年度 第一学期始業式校長式辞

○テーマ：「夢は逃げない。逃げるのはいつも自分だ」

高橋歩：日本の実業家、随筆家

今まさに春爛漫。春は躍動の季節であり、すべての生きものにとって希望に満ちた季節です。

今日から令和4年度が始まりました。そして、明日は、第20回入学式があり、新入生を迎えます。皆さんは新入生にとって、頼りになる先輩、良い手本である上級生となるよう心がけてください。

それから本年4月1日に改正民法が施行され成人年齢が20歳から18歳に引き下げられました。皆さんの中には、本校在学中に新成人となる人もいることでしょう。自らの判断で自立した生活を送ることが可能になります。しかし、その反面自らの行動に責任を持つことが求められます。

さて、本校ではまち全体を学びの場とした教育活動をとおして、人や地域とつながり、未来を自ら創造できる力を育成し、「志学・創造・貢献」の校訓のもと、何事にも全力で取り組み、地域を支える有能な人材を育成し、地域に根ざし、地域を愛し、地域に愛される学校目指すことを目標としています。

また、本年度本校は、創立20周年を迎えます。11月5日には創立記念式典を予定しています。記念講演や記念事業も行うことにしています。皆さんと協力して大川樟風高校の新しいページをつくりたいと思います。

新年度のスタートとして「夢」について話したいと思います。「あなたの夢は何ですか？その夢に向かって努力していますか？」と聞かれたとき皆さんは何と答えますか？

日本の実業家であり随筆家である高橋歩（たかはし あゆむ）氏の言葉を紹介します。それは、「夢は逃げない。逃げるのはいつも自分だ。」です。自分の都合の良い言い訳をして「夢」をあきらめている人はいませんか？皆さんは「夢」をあきらめようとするとき、一度立ち止まって「夢」に向かって「全力を尽くしたか。やり残したことはないか。」と自問自答してみてください。一人ひとりそれぞれの未来が夢を実現できるように努力を重ねてください。そして地域を支えるような有能な人材に育ってほしいと思っています。

皆さんの可能性は無限であり、自分の「夢」の実現に向けて全力で取り組んでもらいたいと思います。

最後に、この一年が皆さん一人ひとりにとって実りある1年になることを願っています。頑張りましょう。

令和4年4月6日  
福岡県立大川樟風高等学校  
校長 西嶋 賢児